

## 平成 21 年度 ひたちエネルギー探検少年団 第 10 回活動状況

県民の日の 11 月 13 日（金），朝 10 時から 11 時半まで常陸那珂火力発電所を見学しました。少年団員と父兄，指導員の総勢 15 名は，発電所の職員の方の説明に熱心に聞き入り，発電所の中央操作室，タービン建屋内部，構内を見学しました。

### 1. 発電所の職員の方による説明（ビデオ説明もふくみます）

- ・火力発電所の概要：環境にやさしい発電所。出力 100 万キロワット。
- ・環境エネルギー講座：私たちの暮らしと電気，電気はどこから，エネルギーと地球温暖化，など。

### 2. 電気の実験

- ・手回し発電機：負荷の豆電球が 1 個と 2 個では手回しの力が違う感じを体験しました。
- ・太陽光発電：蛍光灯の光から発電してオルゴールを鳴らしました。
- ・蒸気タービン：今日は口から吹きつける息の力でタービン(羽根車)を回しました。

### 3. 発電所内の見学

- ・中央操作室：4 人の操作員が制御用計算機を操作し，発電所を運転していました。
- ・タービン建屋内部：大きなタービンと発電機でした。
- ・発電所構内：バスで構内巡りをしました。発電所の職員の方にていねいに説明していただきました。高さ 230m の煙突から煙を出すまえに，いろいろな装置によって，ばいじんや窒素酸化物や硫黄酸化物が取り除かれています。この煙突は夜にはライトアップされるので，“レインボータワー”と呼ばれています。



事務本館入り口に展示の大きな石炭に触っている団員。全員、流行っている新型インフルエンザ対策でマスクをしています。



環境エネルギー講座の最中です



タービン建屋内で記念写真